

事務事業名	公民館改修事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	S51 終了		
H29作成課等名	公民館	H29係等名	管理係	H28担当課等名 公民館				
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
	施策	28	学習交流活動の推進					
目的	対象(誰・何を)	・飯田市教育文化センター、県文化センター及び地区公民館			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	・安全で快適に利用できる施設づくりによって地域活動の場を提供する。 ・公民館施設の長期維持、管理を図る。				市内公民館等の施設数(箇所)	21	
	向上させたい上位施策の成果指標	学習活動を行っている市民の割合						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	改修実施箇所数(件)		18	25	2	5	
	定性目標							
事業概要	・市公民館、県公民館ほか全地区公民館21施設の施設設備の大規模改修。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	飯田市公民館及び20地区公民館の改修工事の実施 ・龍江公民館便所改修工事 ・三穂公民館料理学習室床工事 ・山本公民館外周鉄部塗装工事 ・飯田市公民館ガス漏れ警報器工事 ・座光寺公民館外部改修工事			工事箇所数(件)		5		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		27,097	24,053	23,060	0	27→28 繰越明許費 10,109千円		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他				10,109				
一般財源		27,097	24,053	12,951				
人件費計(千円)②		1,430	0	1,430	0			
正規職員所要時間		400		400				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		28,527	24,053	24,490	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	漏水、雨漏り等の緊急性の高い改修について迅速な対応ができた。龍江公民館のトイレで発生した漏水については、あわせて洋式化することで高齢者にも使いやすい設備となった。雨漏りについては、発生していた座光寺公民館の外部を塗装する際に、単なる塗り直しでなく、まわりの景観に配慮したカラーとしたことで地域の期待に応えることができた。							
改革改善の考え方	①問題点	各施設の老朽化が進み改修の必要箇所が年々増加しているため緊急性等を考慮しながら計画的・効率的に改修を進める。市公民館や県公民館のホール照明、音響など設備の老朽化や特定天井等の耐震化等の対応が必要。						
	②改革提案	飯田市公共施設マネジメント基本方針との整合をとりながら改修計画を策定する。特に市公民館と県公民館については、併設されているホール施設の今後の方向性と照らし合わせながら必要な改修に取り組んでいく。						